

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（235）

2. 日時：令和5年6月2日（金）13：30～15：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部統括管理室 次長 他4名

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他1名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、常陽の使用済燃料の再処理実績、「もんじゅ」ナトリウム漏えい事故を受けた安全対策に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：「常陽」使用済燃料の再処理実績について

資料2：「もんじゅ」ナトリウム漏えい事故を受けた安全対策について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はいそれでは6月2日のヒアリングを始めます本日はですね使用済み燃料の最終実績等の関係で資料を提示いただいておりますので、
0:00:13	ここテラーのご紹介をいただきたいと思っております。ではご説明お願いします。
0:00:25	すいません、藤原子力機構ナイトウです。使用済み燃料の再処理実績について、前回からちょっと資料の情報とかを追加しましたのでそこを説明させていただきます。
0:00:37	まず、浅見海脚社長室の坂東の調査法、商業調査保険ということで1号機ですね、
0:00:47	どういうふうの使用済み燃料が詳細を支援共済が流れていくかということで、それが3ページに第1図ということで書いてます。
0:00:56	上の隣にですね、照射燃料集合体発電施設入浴という施設がありまして、ここまで集合体の状態で、箱があります。で、FMFでは、集合体の照射方針ってことで外観だったり、マーク装置の破砕件数だったら怒られまして、
0:01:14	さらにそこで仕事を解体して資料を取り出す燃料オープン型取り出すといったことをやっていますんで、その後ですね、必要に応じてもっともうちょっと調査したいということで、
0:01:27	今現状細かく調べられるような整備に移すんですけども、その中で一部ですね燃料要素の一部が、CPFこちら効果により設定しているのがこちらに行って、
0:01:41	氏名古山商事燃料の再消費が行われているということになりますので、これらですね、施設の評価につきましては参考という形で、5ページになりますけども徴収施設の評価概要ということでそれぞれ、
0:01:55	表の上の分を調べますよとか、中の燃料を使って、破砕処理技術に関する試験を行いますところはここへということになっています。
0:02:09	1ページ戻っていただきまして
0:02:12	ちなみにですね法令でFMFで解体したりするんですけども、津波田力されたものは検査をしたものについてはですねステンレス鋼管密封して、そしてですね同様の方にまた戻ってきて、同様の方のプールの方で保管をしているということになります。
0:02:29	二つ目のCPFの再処理なんですけども、再処理に回された品の数なんですけども詳細を第一声ということで、2ページになります。まとめております。
0:02:41	これは今まではなくなり量も、常にお祭り燃料も7、
0:02:48	ページですねとぜひ示した土処理燃料まで、CPFに運ばれて、これまで再処理した実績があるということになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:00	再処理されたもののうち、燃料に加工したものとなりますと、この不安、燃料のものを、4本だけになります。
0:03:11	このMARK-I年度に4本から取り出したプルトニウムを使って特殊燃料要素1銭の一部のペレットとして発行した実績があるってことになります。
0:03:23	仕事の概要がですね、
0:03:27	4ページの方に図は別紙ですけどもこういった照射燃料集合体の中でA型と言われる、集合体の方になってますし、1この方の集合体で七本の信用年料金があるんですけども。
0:03:41	中央のピーク時はですね、このうちの1階に、日本の一部に高野さん処理をしておりましたプルトニウムを使ったものを、
0:03:53	差別化ペレットを利用していくことになります。
0:03:58	これがですね上ですが図面上から再就職導入も使って上に再増加した連中がありません。この1本だけということになります。
0:04:10	ちょっと1ページ戻っていただきまして保管状態についてなんですけども、小谷ポツのCPFの再処理の一つ目の段落の最後ですね、CPFで採集された人形から回収された区分ですけども。
0:04:23	これは順次CPFからプルトニウム燃料技術開発センターの方に運び出されてます。この時は小見出しのは、もうすでにMOX状態で、CPFで転換をして目視の状態では運ばれて保管をしたりするということでありまして。
0:04:38	ちょっとこれ私も書き過ぎてしましまして、順次プルトニウムを、
0:04:43	プルトニウムセンター方に運び出すんですけども、
0:04:48	CPFにまだ残ってるものもありますので、再処理したものから順々にプルトニウムセンターにMOXの状態では運び出していくことになります。
0:04:58	ウランに関してはまして、
0:05:01	それにくっついてこれ以外は基本的にはウランはCPFの方で持っているということになります。現在から追加点とかは以上になります。
0:05:14	はい、ありがとうございます。
0:05:19	いや、だから大変よくわかりまして前回よりも、いろんな情報を入れていただいたので、なるほどなあというところ。
0:05:41	そんなに確認等今すれば、
0:05:49	けれども、集合体の形で、DPF持ってきたことはないっていいんですよ。
0:06:00	はい、そうです心の状態にしてからCPFは設けています。有馬商店会体はSFん載せる中で行います。大井。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:11	あとはですねCPFに 90 本持っていってると、76 体つったりとかしたりしましたという事なんですけど残りの十分。
0:06:23	1 本はCPFに保管されてるっていうことでよろしいんですかね。7 数件ほど未処理でも、ただ、支店松永発の質問ではなくなったのかってわからん、するのはわからないんですが申請いただいてというふうに聞いております。わかりましたありがとうございます。
0:06:47	はい。
0:06:49	1 ページ目の 2 ポチのところですよ。
0:06:55	この一番、夏目ですね、プルトニウムはMOXの状態です運搬して保管してってことなんで、まげてるんですね、ウランのね、もう、これ。
0:07:09	もう、そんなものはないってことですね。
0:07:13	はい。わかりますし、そんでもって、次も。
0:07:20	ページ、第 1 表ですけど、
0:07:25	CPFへの輸送本数っていうのはこれFMFからこの品だけ持ってってことで、これ以外のものは取り出したものは、もう缶詰缶に入れて上に返したっていうことでよろしいんですかね。
0:07:40	ですね、これ以外と言いましてもFMFからですね、
0:07:45	その詳細支援がCPF発祥地面の最終試験だけではないですので、また、FMFからアライの中にAGSというまたこれも同じ製品を持った所則支援してた部分ですけどもそこで、
0:07:59	燃料を壊してですねどうして測定いただきたいとかそういった社会支援を行ったりしますので、すべてがそこに書いてあるわけですよ。さっきないですねはい。そうですね。わかりました。
0:08:15	そう。今ちょっとこれ最初に言って話を聞きちゃったからこうなってるんですけど。
0:08:23	これ最初関係だけですね。はい。こうなってます。そうですね。これ 27 本なり 54 本なりって個数書いてありますけど、これは基本的に。
0:08:33	一つの集合体から沿ったってことでよろしいでしょうか。複数ですね、不安を 4 歳ぐらいからとってるものですね。後、午後 3 時 5 分とか、審査になります。そういうことですか。
0:08:49	はい。
0:08:51	そこは必ずしも一体ではなくて複数体からとると何とかがってのはあまりいいにくいのかな、そういう 1 年です。言いますとMARK-Iで 4 回MARK-IIでいくと。
0:09:03	6 体ぐらいから取ってますね。まつりは一体ですけども。ふうん。そうですね。
0:09:10	わかりました。複数回からして再処理以外の試験にも使ってると思います。そうですねはい。なのでFMで解体したとなるともっと多いです。当然

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:23	牧師試験用燃料とかっていうのはある意味照査を支援するために、当然申請とかありまして、対象じゃなくて普通にその照射後試験施設で取り出してそういう調査方針に出されてしまう。
0:09:35	そうですね。いや、刀禰ちょっとここで言葉を少しくリアにしておきたいんですけど。
0:09:42	ドライバーの燃料とね、使用一周包帯って違うもんでしょ。照射収容体っていうのはあくまで試験用燃料体だから試験のために使うでわかるんですけど。
0:09:54	これ、ドライバー燃料はいわゆる燃料だから、これ、この解体した中にはね、それも入ってるんですよ。
0:10:05	違うのは、ドライバーも入ってる、入ってるけど入ってるんだったら、これはそれをドライバー電流といえども所はそもそも試験研究炉で、最初のMARK-Iは本当に初めての実験炉としての運転燃料なので、
0:10:23	つぶさに見たと。パークのときは、現状値を変えてますし、揚水と書いてますし、途中からは、被覆管の材質も新たに追加したりと。
0:10:35	要は高度化しつつありますので、順次、MARK-IIの薬も、ドライバー燃料ももちろん、照射後試験に今日してるっていうところですね。
0:10:45	いやだとかじゃなくて、目的が違うでしょってことを言ってる、それどっちを使ったのか知りたいんですよ。ドライバー燃料を燃やすのが仕事で、照射するのが仕事じゃないでしょ。
0:10:57	照射燃料を当然照射して試験するのはわかるんで、それ以外のものも使ってるんですねっていうことを、それを使って、
0:11:11	そうなんですね。
0:11:14	第2を見ると、こん中に1本だけ入れてるっていうことだから、しかもこれライブとして入れたんじゃないじゃなくてあくまで照射用の試験燃料として出たってことですね、これは。
0:11:27	そうです。4ページの図に書いてますけども、右方特殊燃料要素が7本なんです。この日がさ、いわゆる論文。
0:11:37	三陽商会の病院なんですけど、この形の日本として使ってます。
0:11:42	はいはいわかりました。それでも大丈夫でしたっけ。確認したってことですね。
0:11:51	以降ですか。
0:12:02	今度常用とカーCPFにしてみたら目的は達したってことなんですかね常用で使って高速のMOX燃料っていうのは技術的には再処理可能である。
0:12:14	今後やろうと思えばできちゃいますっていうことでよろしいですかね。
0:12:20	そうですね最終試験としてはさ、城南を再処理できる実は実証したと。この装荷に関しても一つの小さな場を閉じるのことは実証した方。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:33	ということになります。はい。この4ページの集合体を入れたのっていつごろでしたっけ前回なんか口頭で聞いたような気がしたんですけども、何年MARK-II長く町の方から8サイクルなんですけども、81180何年だったかな、どっかその種、
0:12:49	80、
0:12:53	87じゃないですか90年代半ばだったと思います。わかりました。
0:13:15	はい、わかりました。ありがとうございます。そうなんっす。
0:15:05	そうですね、すみませんでした。いや、わかった。じゃあねえ、ちょっと機密情報扱うから一旦録音止めます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	サイトウ再開しす。他はどうでしょう。もし何か防護上の理由とかに当たらない範囲はしてるのがあれば、
0:00:14	まあ、そうですねこんなことやってるってのはよくわかりましたね。なるほど、なんかもっと大々的に最初に言ってやってんのかなって思ったら、意外とささいな感じですね。ナース品単位でやってるってことは、あんまり。うん。
0:00:31	所に聞く話じゃないかもしれないですけど、これCPFがあつて、今回、方針の許可が出たら、やるんですか。
0:00:41	再処理試験を行うのかってことですか。そうそう。
0:00:46	これは市民になるからもうやらないとかってことですかね。それとも、いや、いや、寂しいか技術的にはマーク方炉心の燃料はMarkⅢ、炉心の燃料と一緒に統一なので、
0:01:02	5 ページにちょっとありますけど一応そんなツリー型の値になるので、今のままの結果でもスピードアップできるんですよ。有賀様は基礎試験はまだ 10 番品は、
0:01:19	07 処理の状態で品のまま持っているはずで、これからその基礎試験とか、
0:01:29	やるとき、基礎科学試験とかやるときに、必要であれば多分そちらから使っていくと思うので、
0:01:36	当面、そういう意味でいや、やりたいともやってって話がないんでそうですね、今現状お答えが難しいんですけど。はい。将来的に向こうからやりたいからちょうだいって言われれば、
0:01:50	出すっていうことはあるかもしれませんが。ちょっと質問状の回答ありがとうございます。その回答が欲しかったつけ。長内。
0:02:09	特にあとはないですか。
0:02:20	じゃあ、それを皆さんに聞くのも申し訳ないんですけどちょっと面白いから聞いてしまおうんですけど、
0:02:27	5 ページ目にね、
0:02:30	使用施設のことを書いてくださってまして、費用の目的とかっていろいろ書いててこれで読めるんだよって話なんですよねこの照射した燃料とかは。
0:02:42	MFで使う照射物試験やるって言うてるから解体したりしてもOKだと思うんですね。CPFの方も最初に技術に関する研究ってちゃんと書いてあるからここで普通にできちゃうんですってそういうことはですね。
0:02:58	1 例、FMFって見ると、これ燃料以外も引き取るんですね。1Fのコンクリートとか金属材料とか有機材料た。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:11	補正されたもの含めて、しよって、普通は核燃料物質を使用する目的でやるのかなと思ったんだけどな幅広く、目的としては使ってるようですが、ここって何か議論あったり、
0:03:25	しました。ここは分析その形で、シキボウが立ち上がった時に、
0:03:41	まずはこの後でフリーとかもやるんですけど、何かまずは瓦れき瓦れき等も発芽しなきゃいけないからその分析をやるって言ったときに、現行の許可で、
0:03:53	現行でいく過程を読めると思うんですけどっていいですかみたいなそういう確認をする当時のふうまだあれですか。うん。
0:04:05	と相談して、ちょっといろいろシステムあるので、年評価上で明確にしましょうということわざわざこういう変更申請は別に書いてもらってね。そうしてもいいと思うんです。すごくいいと思ってて。
0:04:19	こういうので扱うんだよってことをしようとしてやるってのはそこと話はもちろん、今の資料なんですよ。当日、それで変更申請があったので、
0:04:36	あれですか、1Fの瓦れき扱ってくれとかっていうのは、皆さんにかかるリクエストがあった。
0:04:41	ということですよ。
0:04:43	要するに言えないんですよ。そうするとこういうことになりましたが、ということですか。
0:04:56	JAでは入る何とか。
0:05:00	ってことにしたんでしょ。そう。
0:05:05	ITを作って、その中で、いわゆる電力啓発のウラン系は自前でできるから見たのだけど、結局3校でしたっけ、1Fのボックス持ってて、
0:05:20	プル系は流れができるかなっていう権限、どういうふうになってきますよみたいな話で、そんな話はない。こっち。
0:05:30	そして、
0:05:34	終わった。いや、だから、幅広い目的っていうのはねどうどういう経緯で決まったのかなってちょっと知りたかったんですけど、規制側との議論の結果そうしたってことです。
0:05:46	始まって、10年強でもうはっきり、率先されたもので、戦争の対象がそのうちの巨大ないようなものでなければ、いや炉規法読む限りはいいんじゃないかなっていう考えもあったんですけど、そこはちょっと、
0:06:01	ちゃんとお話させていただいて、彦坂常務にするってことで、変更。
0:06:06	わかりました。あと法律の読み方とちいの中の話なんで、ちょっとそこはこっちはもう言わないです。ありがとうございます。生井芦田さんも来ます。
0:06:18	はい。今規制側とそういう議論したんだなあということがわかれば、十分で。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:25	何かよろしいですか。はい、わかりました。じゃあもう1個の方ですかね。もんじゅのナトリウム漏えい事故を受けた安全対策としてどのようなことをやられたんですか。これも確認させていただきたいと思います。
0:06:47	じゃあ、柔軟に1号2ということ、まず運営事項に関する基本的には報告書にまとまってまして一番下、参考5件書いてあるんですけども。
0:07:00	今、今は芸術公開資料になってますんでその中で、場としての考え方として、当時五つの観点で分析を行ってます。1番目が運転操作、ここではマニュアルの見直しが必要ですねと。
0:07:15	それから建物の監視ということでITVを設置しています。それからトリング火災の拡大防止というところで、感知器の作動状況をすぐに変えて確認できるようにする。それから、
0:07:29	系統や防災番号の増設を行っています。それから運転体制は今もそうですけども、6名以上の体制、運転中維持しましょうということで、これは十分ですという結果になってます。それから教育訓練は、ここからボトリング消火訓練っていうのが定期的実施されることになっている。
0:07:47	それから事故状況連絡については、当時整備されまして今も継続されてますけども、連絡責任者の設置ということで、現場から相当で発信する具体的にすぐさまつなげるやつが、
0:08:03	一般はそうじゃないですけども、その責任者を置いているというところで、正確かつ迅速な情報発信に努めているという形になります。これらを踏まえての安全対策っていうところで、
0:08:16	ハードソフトありますけどもその他も含めると、0.1から4に集まってまして、当時、流域診療評価もやっております。それから設計の再評価ということで緊急ドレン時の構造健全性ですとか、
0:08:32	梅谷の健全性の確認を実施しています。それから上とかぶりますけども、漏えいに係る設備対応ということで表示機能の向上ですとか受けているアンザワプロ増設があって、異常時運転マニュアル類の教育訓練の見直しというような、
0:08:48	ところが安全大学になって今に至ってるというところ、説明については以上です。はい。どうもありがとうございます。この間経過等、何か確認等ありますれば。
0:09:03	アリヨシです。手っ取り早く言うとね。
0:09:07	おそらく、そんな中で漏れたんだから、
0:09:10	常陽でも売れるだろうと言われてたらどうしようと、最初の出発点する事あったんですね。
0:09:17	どうですかね。城岩尾れませんか。本事故を踏まえて、状況として点検をして、
0:09:28	必要な見直しを行っております。その中で、なお、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:33	今回新規制基準の中では漏れないように例えば耐震SSにしたりとかっていうところは、当然、火災の部分が強化されているので対応してますけども、当時のところ、どっちかつうのは拡大防止とか、
0:09:49	起こってからの対応がここは多い部分もありますけども、起こることを前提に、通報連絡ですとか、異常事態は素直にできることを工事を確認していてそれも継続しているのです、
0:10:04	発生防止の強化をしています。それから、異常事態が発生した場合の対応についても、もんじゅの経験を 10 時に踏まえて検討されていますという回答だと。
0:10:17	はい。
0:10:21	これ佐竹さんの資料がピーエスシー報告書ですよ。これダウンロードしてるから 27 ページ、28 ページあたりに、
0:10:31	本城町長、熱電池上の形状 200。
0:10:37	目的は私の中で一応紹介してみたんですけど、
0:10:42	位置付けはなんかよくわかったんです。全くとって 29 を見ると改めて見ると、ちょっともうちょっと格好いいちゃってたんだからこれん。
0:10:56	そうですか。
0:11:10	それで、
0:11:11	そちらのなんていうか報告書文書義務だけだったんでよくわかりづらいんですけど。
0:11:19	植野地区あたりずっと上流細くなって、とか沼津ってな可能性があるんだけど、よく評価をすると。
0:11:31	取れないという結論が出たというところで資本的何も変わってないのかなと。この設備的には、
0:11:39	そうですね設備的には変わらないですね 2 ポツの(1)で書きましたけども、中できちんと評価をやって、結果として問題と確認しているというところで、
0:11:51	設備を変更する上っていうものに対しては設備を変更するものでばすというところですね。
0:12:00	この次の二次系だから、
0:12:08	今日、
0:12:12	ペーパーを取ってるし、
0:12:15	うん。仲川長谷部理事から農地より、
0:12:23	評価もそうだし、これで実際運転者で、20 何年間、
0:12:32	ということで、少なくともずっと同じことは起きませんという結論ですかね。社長ですね、これに関して言えば、
0:12:49	上げよう。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:53	他に良い人があるんだけど、スマート、鬼頭試験最中で、
0:13:01	個人であることはない。
0:13:06	売ってない人。
0:13:07	そこだけマルマエ。
0:13:11	ちょっと飛びます。
0:13:16	これはまだ起きてないのとその前、
0:13:25	止めます。
0:13:27	聞こえてますこれまで起きてないってことでもいいのかっていう、記載してもらってそう。いや、わかりやすく言うとするね、どういう風な話で。
0:13:41	そういう、これまで起きていないっていうところが1点。あとは、流域の評価も一応使って実施し、改めて実施して、
0:13:53	健全性を確認しているっていう、いうところが多いのかなと思います。
0:13:58	なので、同じような事故は起こらない。
0:14:04	それでちょっと確認をすると、流域振動ってのはもう当然起きるんでしょうけど、疲労で壊れるような疲労限度までいかないって言うてるんで、そういうことなんすよね。そういうふうな理解でいいですか。強制しやすい思想の領域じゃないんだよね。
0:14:24	新藤の結果が、挙手をしなくたって、うちに統合するですよ。
0:14:29	ずーっと聞いてたら、いつの日か、それは費用限度ってのはたまるわけですからってことなんだけど、そうなる前に交換するのかなのか。いや、どういう評価だったのかなっていうので言うかどうかどう理解したらいいの。
0:14:49	井上P
0:14:51	でもいいんですけどもしわかれば、中嶋先生は多分なんか心配するんだろうなとは思いますが、多分すいません報告書の中の、
0:15:02	多分その評価の上に書いてあるんですけど、すいません。僕もできてないので、やっぱりその何だっけ剛性とちょっとその割れの形が勝負なんですかね。何か、その狭心症結構診療機関がやりやすいような領域だったんですか。上が全然外れてるので。うん。
0:15:20	全然違うんです。そうだった記憶があります。そうなんですけれどもあれかリンク先の報告書を見てくれることで、いいですねとりあえず持ってますよね。
0:15:32	わかります。どうぞ。結果的には回避できますっていうのはわかります。ですけど。
0:15:42	一つ、先生が何かやる、やってるんですか。なんでやらないんですか。
0:15:52	に対しては、生産点検みたいなこともやらない。いや、ないからねえ。
0:16:04	かけていけないからね。
0:16:13	蒲生温度計なるものは、溶接でがっちりくっついちゃってるからそんなに簡単に取れないんでしょうけど、交換するのかなあ。そうです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:24	榎尾土佐は意見聞いてないですね。
0:16:31	はできます。早川交換できないですよ。うん。できないけど、熱電対部分は、そうそう。前鶴岡。
0:16:45	それはわかってるんですよ。ね。ば。そうかもしれないですけど。いや。そうなんですよ。ね。これ配管の一部だと思えばね。うん。何かこれってどういう保全保守になるのかなあ。ということで、お聞きしたつもりなんです。今野。
0:17:02	体幹はさ、これ皆さん外観見たりとか今まで町に行った時も全然減肉してないからとかって言って大丈夫大丈夫って言ってわかったんですけど、こういう何か突起物みたいなもんでどういう保全補修になるのかなあ。っていうのは、
0:17:17	ちょっと形状が違い過ぎてから配管と一緒にするのは外さないと思うんですけど、どう扱ってるんだらうかと、今まで平気だったけどさ、廣瀬蓄積するから、そうなんですよね。
0:17:28	一緒。
0:17:31	別に今じゃなくてもいいんだけど、毎月何かどうか考えて、
0:17:36	何だろう、一応場ができた時にも基本的な供用中検査も買わ配管に関する考え方のまとめ形式そのものが検査ですね。
0:17:48	すいません。
0:17:51	場ができた時のその共有中堅配管を、供用中検査の考え方を、要は気づきが作動してないっていうのが、供用中検査ですね。でないっていう。
0:18:04	いうことそのものが、はい。
0:18:07	なので、そういう形になっているその上で、ただもう少し費用っていうところで、一次系の配管の一番木曾のところは毎回見てますし、
0:18:19	二次系も一番きつそうが、主冷却の5日分
0:18:27	については2月の測定に勝野花岡神を乗っけるっていうのが、今の今日検査中と。
0:18:36	はい。
0:18:37	それはわかった。
0:18:39	なるほどっていうので理解はできますと。で、京成の三田金光じゃないからPWSC Cみたいなやつはおそらく起きないんだらうっていうのはわかるんですけど、どっちかっていうと今の拾って機械的な話だから。
0:18:55	その材料腐食とちょっと違って、
0:19:00	検査のしようがないんやしようがなくてしようがなくてね、あるとわかれば、どのぐらいで交換するとかっていう保全サイクルっていうのはあるじゃないですか。考え方でそれをだから、生きろ計算の時にね、計算して何年間だが、何十年間とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:19	どうもつって計算をしてるんでしょ。それは、そんなその答えでいいですよ。常陽が廃止措置するまでの間でね、これ別に疲労が蓄積して壊れることはないんだってという評価だとすれば、
0:19:30	当然サイクル出すっていう考え方も当然あるわけで、それで別に中国経済を推進部検査振動解析なんかで、広まりをやってるはずなん。
0:19:42	射出わけですね今この2ポツ(1)の優良機種調査のところを、
0:19:49	ちょっと簡潔にまとめた、1枚を用意する感じです。
0:19:54	すごいところがいいんですけれど。
0:19:57	あと他病院ないのかね。だから、例えばね、そういうパプコメが来たとして、うちは何と答えるかって言ったら、
0:20:09	もらうことありませんじゃ多分ないんだろうなと思ってて。
0:20:13	それはできる限り落としていますけど、うんと言った答え方もしますよね。
0:20:20	まずそれは何やったんですかって言ったら、今ひとつはこれですよと。
0:20:25	あと他にないんだよね。
0:20:27	何かあるんかね。
0:20:30	企業も今評価しています。どっち。
0:20:34	その部分にスポットを当ててず、点検してるっていうのは、熊井です。だから事務局じゃない。
0:20:45	国井。
0:20:45	同じことを出させるかってのは確認した中でありましたね。
0:20:49	会社のお金なんですが、自分の大学、6円起きないとかなんかそんな評価でした。広井次席じゃないんで、これは臼田他で起きないんですか。属す思うんですけど。
0:21:02	ここ以外に、
0:21:03	できない。
0:21:07	何でケース、できないっていうかできやすいできにくいっていうんですか。最後まで成長しやすいパターンというのがあって、どんどん集めて、標準化してるので評価。
0:21:24	そこで、全然これまで説明しにくい谷津両吉良町もあって、
0:21:29	ほんでいわゆる近地項なっちゃう流速だったら、丹治サービス担当、辻。
0:21:37	あとこっちの形状の組み合わせなんですけどね。
0:21:41	いや、今許可の審査だから、別にここまで見る話でも何でもないのでしょけど、皆さんこの笠井角考えていくとね、今後検査なり保全っていうのは一つテーマに絶対なるんですよ委員会でも話聞いてたと思いますけど。
0:21:56	まあまあお年のプラントですよって話だから。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:59	阿藤ちょうどPSRの関係で次の10年の評価っていうのも、そろそろやられるタイミングですよ。そういう時にこういうのって見てますか。
0:22:09	っていうと、いや、見ないですって、そんなカー一杯言って大丈夫ってことなんですよ。
0:22:17	以内で詰める必要はありません。ではなぜという人達は出てくるから、今はいいにしても、注意しておくことを説明しますってことですね。
0:22:27	も含めていただけたら。
0:22:32	はい。
0:22:34	このビルの材質ってのは、
0:22:36	上田財津って何ですかっていう質問が、
0:22:43	日時や底、
0:22:47	2件、すいません。わかりましたそういうのを周辺情報として教えてもらえると。
0:23:06	すぐについていうことじゃないですけど、先々起動を含めるといろいろこういうのって話題になり得るなあってこと。そうですね。
0:23:17	なんかね、一時期はこっちから何か昔冬あったんすよね。
0:23:21	条例の形が違いますっていう所であった形だから大丈夫って話が関連、そういう説明を残した記憶がある。
0:23:34	東原常務の立場も違う。
0:23:43	だったっていう形で、私はそのときはね。
0:23:51	足りなかったのかというような、100%出力流量のところできるとかっていうのがなかったような記憶があって、そうですね。
0:24:01	こういう構造を見るとねやっぱり形成どうもうやっぱり圧力容器がね、制御棒の駆動機構の部分って、こういう、
0:24:13	構造なんですよ、ぐらいがついててね、ちょっと上みたいな形じゃないんだけど、こういうところも溶接というのはねやっぱりひび割れしたりっていうのがあったりするわけです。預かってないしね水じゃないからっていうので違うのはわかるんですけど。
0:24:28	そういう溶接部ってね亀裂を起こしやすい設備を通してこうだから、検査の人とかだと結構うるさく言う人はいるかもしれないなって気にする人がいいかもしれないなっていうのであります。
0:24:44	でもこれ20館中に完全に埋まってるから溶接部の検査なんてもうできないんですか、これって、見ようと思っても、
0:24:51	1.7Kは、
0:24:53	地域は小関浅野っていうのは、しかも芦沢堤君ね。
0:25:03	ふうん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:05	これ、
0:25:11	覚えて、ずっと出てくる。
0:25:14	全くレアケースではないんで、出るような、
0:25:18	計画は村崎なんだよね。
0:25:23	ここに向けて、その構造が違うと。
0:25:35	女優はねまだ試験所でいろいろ実験するためのものだからいいんでしょうけども、これ将来の、
0:25:42	何か拘束する時はこういう部分か起こし保全の考え方も一つ研究でもまだですね、見えませんっていう刀禰中山坪井です。
0:25:55	皆さん考えられてると思いますけどね。うん。省だよ。Bチームが、
0:26:03	だから、
0:26:04	記述するんだけどさ。
0:26:08	近江
0:26:11	もうあれですね生業駆動機構の神田ってちっちゃいわけですよ。だけど、漏れるとね、いや後次包材話してみたらね、そこにコアがくっついてましたほう素が析出しちゃっててたんでしょって話になるわけやっぱ。
0:26:27	じゃそれね、いいのって話になるとやっぱ駄目で、亀裂の問題ってデリケートだから言われちゃうんでそれって言われますね。はい。それだったら甚だしく燃えてないからね、定型で本沢まで気づかなかったわけで、それで委員会ちゅう話になるんですよね。結局、それでね結局オカマのふた交換したPTやっぱ
0:26:47	あるわけだよ。そう。そう。すごい遠い、遠いか近いかわかんないけど将来的な話すると、私、前職で、
0:27:00	所長を使って、温度がかかるという早川植野稲井ってのやって、今実は私が作ったやつって今なんていうのに1件くっついてるんですよ。
0:27:12	開発品としてはあります。だから将来的にはそういう増える構造です。うん。あとJAさんも、確か、
0:27:22	ウェブが使われてね、本当の抵抗値の分布であるとね、そういう地域みたいなんですよ。
0:27:31	僕らも開発したりするんで。
0:27:33	将来のかなり将来もしれないけど、そういうような技術開発は、できないケースと同じだよ。
0:27:50	外部物を入れたくないっていう観点からね。荒尾医師作ってあれこけたわけだからね。結局、幅野オフィス使っちゃってね、腐食、減る頃やっちゃったわけだから、宮部です。でもあれだって別にね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:07	あったっていいわけあって、ちゃんと肉厚検査とかやってて、減肉してるんだってわかって交換すればいいんです。武石小関ってことなんすよね。うん。
0:28:18	今のご案内あったように全く器物もなくて綺麗でずれていうんだったらそういう可能性は少ないかもしれないけど。
0:28:27	溶接部の保守保全の考え方っていうのはね、やっぱり
0:28:33	テーマの一つであるからケースでも結構やっぱり問題になるしね。
0:28:38	先々の設計としては方。
0:28:41	点検できるって大事だねこんじゃってもう殺しちゃって紙できませんって言うともまずいじゃないですか。点検できないってまずいでしょうやっぱり。
0:28:51	規模。
0:28:53	そもそも難しいということで、どこまでISIIに移るのかって議論できたんで、
0:29:01	またリスクとのバランスというのはもちろんあると思いますけどね。
0:29:05	はい。すみませんちょっと今余計な話でした。はい。すみません。私までちょっと確認してきたら、
0:29:13	スター管の材料はアイザワ融雪はしないので、早川と一緒にだってことです。それで市来 8000 ですと、水木端側。
0:29:23	そういう次ではない。
0:29:26	高間さん説明資料のうち浦上の従来は強みなんですけれど、受け取りは、これはもう人畜なんてつけたんですか。
0:29:38	何十が後に一部、ここも壁をこうされたら、こっちも行くよねっていうことで拡大したところが拡大。
0:29:49	だから一応、それ以前からあったわけですね、1、それ以前から、あった部分も、
0:29:57	ありましたのでだったはずだそうです。単純にわかったんです。はい。はい。
0:30:11	それからもう(2)の緊急ドレンなんですけれど。
0:30:15	送ってくれた報告書の抜粋読んでると、需要は、温度が下がるのが早いのでっていうところがあったんですね、これ。
0:30:28	本児みたいに高温状態でトランスじゃなくてやっぱり引いたら全然すんですか。
0:30:35	消えてすつけ。
0:30:42	いやそんな時には漏えいを検知したらすぐドレンします。ただこの評価上は引いたやつを導入した方が熱があったときに、
0:30:53	厳しいのでそういう条件でやった。ちょっと角田私報告書熟読しないんですけれども。
0:30:58	基準上は、漏えい検知所則どれします。
0:31:02	はい、じゃあ、前兆。
0:31:06	本当は気にしたい税理士に、その基準上は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:10	市証明費、
0:31:12	これこの報告書にも書いてあります通り、かなり余裕は何でも緊急度にしても、そういった熱可撓で、破損するっていうような値にはなってませんので、はい。今度はすす気にせずすぐにドレンします。
0:31:28	はい、わかりました。
0:31:37	違うっすよね。そうですね。温度は高い方が、熱過渡厳しくなるはずですけども、温度は均一にドレンはします。
0:32:01	はい。あといかがでしょうか。
0:32:04	すいません窒素ガス供給って別にもんじやないんじやないのって一緒。
0:32:09	定員小さな先。
0:32:16	設計がスタートを切ってる話では地元の意向で、事務局でつけ足しておきますそうですね。これは別に常陽がそういうのは別に取り入れたわけじゃなくて、今、手配関数のところはもともと設計上、前々から考えられたものということでもいいんですかね。
0:32:36	割と開発を今有賀さんおっしゃっていただいた通りでもんじゅは安全上期待してるわけではなくてさらなる安全性向上でつけているというものでそれについては上にはして面倒くさいしてる。
0:32:50	次のでそれについては、今回その新規性基準の経費を保険で、ブルー配管室の影響評価を詳細に行ったところ、水素ガスの蓄積が生じると評価を詳細に、ますます蓄積されるということは新規基準適合性の、
0:33:07	対応の中で、窒素ガス供給を新たな対策として取り入れたという内容になります。
0:33:13	だから今回も審査で、それが格上げになった、いわゆる、なんちゅうか、統一ね。
0:33:22	すべてその通り今回審査で追加の措置を講じた格上げしたという経過措置としたということになります。室長補佐でしょう。基づいた安全性向上で、もともと、
0:33:36	もともとついてないし、あれはついてないよ。
0:33:40	もともと億劫部屋に窒素ガスを流す考え方を、非常用は取り入れていなくて、はい。例えば、今回新規性基準になって、詳細な評価をしてあげて閉じ込めっ放しで、
0:33:55	何かを終えた場合には、水素がそれなりに変わってくる動きなので、導入しようっていうのは、もうこの新規基準対応として考えた措置ですね。
0:34:11	私は待ちますもともと安全性向上だっていうのはもんじゅがもともと安全してるかどうかという意味で説明したつもりで申し訳ございません。詳しい私が飯野区長、お詫びがあって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:24	一応こういうスタンス私が水素対策ってのは結論的にやめたんだけど、いきなりそこに行かないで本当は燃焼抑制だと思ったんですよね。うん。そちらの何か臨床抑制で、
0:34:36	効果が申請のあったって書いてあるから。うん。ちょっとね、曖昧なところがあったんです理解でこういう質問になってます。
0:34:49	はい実を流しますと、燃焼抑制の効果もありますし、その水素ガス蓄積中圧濃度の低減の効果もありますので、
0:34:59	それは両方の観点で効いてくると、いうふうに考えてます。なおただ評価項目として厳しくなったのは水素後濃度が厳しくなったので窒素ガスが必要になったというところですよ。はい。
0:35:20	これ、ちょっとお聞きしたいことがあるんだけど、規制庁コマイって言ったらちょっと止めない。
0:35:30	大貫にせずドレン、名取角沖田門田建設どれしますっておっしゃってたんですけど、これ、熱過渡は、要するにね使った回数を1回は減らしちゃうだけっていう、そういう評価。
0:35:47	がすでにあるっていう理解しておけばいい、いいんです。
0:35:55	はいちょっとすいません今回の報告書の、
0:35:59	ドレン回数の熱可撓が何度でやっていたのかってのはちょっとすいません私ちょっとそこまでいいよよんでなくて申し訳ないんですけども、
0:36:10	今すぐどれにした場合と、
0:36:13	温度が引いてから導入した場合で、大きく変わってもおよそ100度程度じゃないかと。
0:36:19	思いますので、その100度のその温度差によって熱過渡の回数が、
0:36:27	1回だけで、寿命に至るようなことを与えるっていうことはないと思いますので、近藤金制度にどうしても、
0:36:40	問題ないと思います。ただ、その前にそういう事象が発生しましたら、その温度で導入したことをもってこの後、火事の際の熱の評価等を行うことによって、適切に管理していけるというふうには、
0:36:56	考えています。ちょっとすみませんもう一度よく報告書の内容をよく確認した上で、もう一度次の機会に、河内に回答させていただきたいと思います。
0:37:08	はい、ありがとうございました。それ、私も1回、どれしたらすぐアウトになるとは全然思ってなくて、何かしら、
0:37:18	落花生の感度回数は1回見るかまさに八尾さんおっしゃったように、1回それ、何か事故があって当然だから、その評価をちゃんとその事業をやって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:29	何か手当が必要だと思えばなんかやるとかですね、そういうことなのかなと、ちょっと仮定を持ったんですけど。はい。ありがとうございます。はい。
0:37:41	はいその通りだと思います念のために、確認、こちらでも確認をいたします。
0:37:49	すみませんありがとうございます。
0:37:54	はい、ありがとうございましたじゃあこれはよろしいですかねいくつか聞きましたけども、じゃあ、その温度計部の流域振動の評価は少しく、
0:38:08	どんなことをやって0になったのかぐらいは、解説をしていただけると嬉しいかなってことで。そうですね。でも、
0:38:19	あれですよ。上が古いからと言われても
0:38:22	相川ね、関係雰囲気だからそんなに下げるものでもないし、カラー、
0:38:29	なんちゅうか間宮マップみたいな問題については、的には測定もやっているの、一概にこれから漏れるっつちゅうわけでもない。
0:38:40	私のことですよね。
0:38:44	そうですね。
0:38:46	そう。日本の二次系は完全に見てなかったから、
0:38:51	嫌がったからね。
0:38:57	いや、規制側は見てないだけじゃなくて事業者も見てなかったからね。
0:39:02	あとはもうサーベラス試験っていうのは、
0:39:05	これ先ほど自分あるかしら。そう。それも聞かれてますない。そうだ。そういう企画ですね。
0:39:13	例えば、炉心のサーベランス現在でいきますと、もうかなり寿命末期を大分超えたような、照射量での測定までできておりますので。
0:39:25	もう寿命末期まで確認しているという意味では、自分なす炉心の沢辺安斉には、
0:39:33	データを取れていると、いうことです。あと配管等冷却材の中は、
0:39:40	ちょっと十分な間まだゼロではなかったと思いますけれども、埋まっていますので、それはまた確認をさせていただきます。今のは、確認するとですね加速の照射試験だから、
0:39:54	中性子束の高いところに置いてもらうと、需要末期の照射量までもうほとんど行っていると。うん。
0:40:02	いえ、なんちゅうか、今日とあまり差がないってのを確認したってことでいいですか。
0:40:08	そういう理解炉心のしゃべらさについてはその通りです。
0:40:12	今はもう入ってる。いや、いや最初の答えはね、まだあるんでしょっていう、さっきの水系なくなったわけじゃないんでしょって質問なんすけど。
0:40:24	それはまだあります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:31	それ今のは、あれ、炉心構造物のぜひを、
0:40:39	そうですね炉心支持盤とか、
0:40:43	一応、
0:40:45	増益。
0:40:46	井戸東野。
0:40:48	こっちへ行って、
0:40:55	二次系の方、こっち。
0:41:00	主計の方が何か入ってるんだっけ。
0:41:04	名取西井関戸さん、名取って緑色の関係。
0:41:11	一条です。
0:41:21	中性子操作関係なくて、単純になぜ交換コア環境効果だけ見てるってことですね。
0:41:29	いや、環境家計の発生。
0:41:32	いや、結構ねその辺すごい立派なさすが試験だなんて思うのは、京成なんか原子炉本体にしか入ってないのに、皆さんいろんなところに入れてますよね。うん。
0:41:42	いや、研究としていいんじゃないですか。商売はすごい。
0:41:46	環境は、結構下でデータがあるんじゃない。
0:41:51	それね、ちゃんと正式にいいっすね。
0:42:05	85MPaもかけて、逆にそのチーム長佐藤有賀、そうそうそう、2年ぐらいの5分ぐらいから入れた。
0:42:23	へえ。
0:42:30	局全体が問題なっていたというのはさ、
0:42:35	昭和40年代の半ば過ぎぐらい。
0:42:39	馬場浦山とかっていう船がさ、パーキングって言われて、
0:42:44	こっちを移したっていうのがですねそれから
0:42:50	注意するようになった。
0:42:52	その健全性だけではなくて、そのようになったっていう。
0:43:06	浦野金子。
0:43:08	コンクリートはなかったっけ。
0:43:10	可決しました。
0:43:12	長根井、田仲先生には答えましたよ。本当見てたら、清水浜は入ってたんですけど、河口とかってやってないんですね、あれは。
0:43:27	前向きっていうか、もう、
0:43:31	解除した時に、特色がないことは確認して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:35	それで何か化学分析をやってんだよね。何かこう相殺だからそれやってみたみたいで完成後はシュミットハンマーと言われるみたいなの、ちょっとよく読めなかったそうなんですよね。
0:43:50	多分、三角様で強度見て1億化学分析受けつつ、
0:44:02	見せるとか、なかなかないと思いますけどね。どっかにちょっとさっきの、野間野中のサーベイランス剤の話は、
0:44:17	Jワンの2034の、
0:44:23	あの人以上の説明の中に一応入ってますんで。はい。一応これは新名さん。
0:44:32	203-4のPDFで56ページですね。
0:44:41	私はまだ、今、
0:44:50	いただいている資料のご説明は以上ということなんですけれども、どうしよう一旦ここでヒアリングを閉めれば都築の話をどんどんし切れない。
0:45:09	写真じゃないんじゃ、これはヒアリングはもうこれで終了ということですので、終わりにします。ありがとうございました。はい、ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。